

神高SSH通信

SSH 特別講義「高校生と読み解く放射線」



5月19日(木)に一誠会館(井深ホール)で神戸大学教授の中川和道先生によるSSH特別講義「高校生と読み解く放射線」が行われ、約70名の生徒が参加しました。

3月に起きた福島原発事故の新聞記事では専門的な言葉が非常に多く、専門家でない限り分かりにくいものになっています。記事の専門用語などを高校生でも分かるように細かく説明して下さい、原子炉の中身や原子力発電とはどういふものが少し分かるようになりました。そして今回の事故をふまえて、放射線は人体にどれほどの影響を及ぼすのか、また、自分でできる身の守り方など、丁寧に説明して頂きました。今回の講義で、新聞やメディアの情報を全て鵜呑みにするのではなく、そこからどんな本質が読み取れるのかを自分自身でしっかり調べていくこと、また自分自身の考えをしっかりと持つことが大事であると学びました。中間考査前ではありましたが、皆さんにとって実りある時間になったと思います。



第1回サイエンスツアー

～京都大学フィールド科学教育研究センター・舞鶴水産実験所～

5月28日(土)に本年度の第1回サイエンスツアーが行われました。本校総合理学科1年生が京都大学フィールド科学教育研究センター舞鶴水産実験所へ実習に行きました。生徒の感想を載せたいと思います。

◎海洋観測：観測船も含めて初めて見るものばかりでした。観測に参加することで、DO(溶存酸素)やCHL(クロロフィル)などの数値の関連性や、海底にはどのような生物が住んでいるのかといった疑問も全て理解できました。

◎刺し網トラップ採集：たくさんの生物に直に触れてとてもいい体験になりました。世界の珍しい生物を知りたいと思うより、まずは身近を探っていくだけで、たくさんの神秘にふれられると思いました。

◎データ解析と考察：今回の実習の内容が、どういうことを知るためだったのか分かった。河川の環境の移り変わりと、私たちにできることを知ることができたし、「人間」から捉えた「地球」ではなく、「自然(地球)」から捉えた「人間の行為」という新しい視点を持たた。物事を色々な視点で見ることは大切なので、私も固定概念に縛られず、広い視点を持ちたい。



科学で感動できる「関東サイエンスツアー」の説明会に参加しよう！

関東サイエンスツアーの経費（交通費・食費を除く宿泊費）はひとり当たり 34000 円を越えますが、SSH 事業費の補助で、生徒負担金を 20000 円に抑えてツアーを実施します。ちなみに、昨年度は 36 名が参加しました。本年度は 8 月 23 日～25 日に実施します。

ところで、このように格安な関東サイエンスツアーの内容はどのようなのでしょうか。その疑問を解消するために、ツアーの説明会を 6 月 9 日(木) 15 時 30 分より科学館 1 階西側の視聴覚教室で行います。参加に迷いが無い人はともかく、そうでない人は、是非、この機会に説明を聞いてみてはどうでしょうか。以下のとおり、**内容も充実した企画**に仕上がっています。

・**東京大学**（右写真参照）では、駒場に構える「大学に附置された研究所としては日本最大級であり、世界でも屈指の規模を誇る」研究施設にある、異なる 3 分野の研究室を訪問します。更にプラス α の企画も準備しました。この詳細は、説明会で話します。



・**筑波研究学園都市**（左写真参照）は、「世界有数の」学術・研究都市といわれています。訪問する 3 カ所の研究所は、いずれも非常に規模が大きく、驚きます。しかも、施設のバスやタクシーで施設を移動しながら、1 日かけて見学や実習を行なってもらえます。説明会では、その様子を昨年のビデオで紹介します。

・ 3 日目に訪問する**日本科学未来館**（右写真参照）は、スペースシャトルに搭乗した宇宙飛行士毛利衛氏が館長を務めることでも有名ですが、ここで館長挨拶の一部を引用します。《科学者たちが、どのようにものを見ながら研究を続けているのか、皆さんは想像したことがありますか。日本科学未来館は、私たちとは異なる視点から世界を見つめている科学者たちの「めがね」をかけることができる場所。（中略）ときには生き方を変えてしまうほどの感動を科学は私たちに与えてくれます。》 関東サイエンスツアーでは、科学に携わってきた方々とコミュニケーションしながら科学をみるために、毎年未来館を訪問しているのです。説明会では、充実する施設を紹介したパンフレットを配布した上で、未来館で行う実習を説明します。



★ 1 年生には難しすぎるのでは？といった心配は無用です。毎年、2 年生よりも 1 年生の参加が多くなっています。1 年生も 2 年生も説明を聴きにきてください。



これ以上の詳しい内容は説明会で！説明会には複数の総合理学部教師が加わり、質疑応答や個別相談も行います。従って、委員会等による途中参加も心配無用です。

6 月 9 日 15 時 30 分、視聴覚教室で科学する気持ちを高めましょう。大勢の参加を待っています。